



4:1 さて、イエスは聖霊に満ちてヨルダンから帰られた。そして御霊によって荒野に導かれ、

4:2 四十日間、悪魔の試みを受けられた。その間イエスは何も食わず、その期間が終わると空腹を覚えられた。

4:3 そこで、悪魔はイエスに言った。「あなたが神の子なら、この石に、パンになるように命じなさい。」

4:4 イエスは悪魔に答えられた。「『人はパンだけで生きるのではない』と書いてある。」

4:5 すると悪魔はイエスを高いところに連れて行き、一瞬のうちに世界のすべての国々を見せて、

4:6 こう言った。「このような、国々の権力と栄光をすべてあなたにあげよう。それは私に任されていて、だれでも私が望む人にあげるのだから。」

4:7 だから、もしあなたが私の前にひれ伏すなら、すべてがあなたのものとなる。」

4:8 イエスは悪魔に答えられた。「『あなたの神である主を礼拝しなさい。主のみ仕えなさい』と書いてある。」

4:9 また、悪魔はイエスをエルサレムに連れて行き、神殿の屋根の端に立たせて、こう言った。「あなたが神の子なら、ここから下に身を投げなさい。」

4:10 『神は、あなたのために御使いたちに命じて、あなたを守られる。

4:11 彼らは、その両手にあなたをのせ、あなたの足が石に打ち当たらないようにする』と書いてあるから。」

4:12 するとイエスは答えられた。「『あな

たの神である主を試みてはならない』と言われている。」

4:13 悪魔はあらゆる試みを終えると、しばらくの間イエスから離れた。

4:14 イエスは御霊の力を帯びてガリラヤに帰られた。すると、その評判が周辺一帯に広まった。

4:15 イエスは彼らの会堂で教え、すべての人に称賛された。

イエス様も人間として体を持たれたので、誘惑に会いました。その一つ一つに打ち勝って、メシアとしての働きを全うなされたのです。私たちにも誘惑に勝つ力が与えられていることを知しましょう。

石をパンに変えるなら、人々は物質的な面でイエス様を賞賛して従ったでしょう。しかしイエス様はそのような方法で人心を得ようとはなさいませんでした。あくまでも貧しい生涯によって、人々の苦勞をなめて、愛の救い主として十字架の贖いを全うなされたのです。

この世の権力と栄光を得るなら、イエス様は人々を力で打ち負かして動かし、思いのままにすることができたでしょう。しかしイエス様は人の心に新しい信仰と愛を与えられました。決して力づくではなく、救われた者に働く聖霊によって真心から動く人によって、神の国の拡大をさなされたのです。

神殿の頂から降りるなら、救い主はそのような現れ方をすると信じていた当時の人々を、簡単に信じさせることができたでしょう。しかしイエス様は謙遜になって罪を認め神を認める心に、信じられるようになったのです。

主イエスの尊い決断に感謝するとともに、自分自身もそのような価値観で生きるように決断しましょう。それが万物を創造なされた絶対的権威をお持ちの神の価値観だからです。それが本当の解決であり、勝利への唯一の道であることを知しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

